

事業コード	H29-建-継-16		区 分	●国庫補助 ○ 県単独
事業名	火山砂防事業		部局課室名	建設部 河川砂防課
事業種別	砂防堰堤工・溪流保全工		班 名	砂防・防災班(tel:018-860-2518)
路線名等	八九郎東沢		担当課長名	河川砂防課長 小野 久喜
箇所名	鹿角郡小坂町小坂字大石平		担当者名	副主幹(兼)班長 佐藤 鉄也
プランとの 関連	政策コード	01	政 策 名	県土の保全と防災力強化
	施策コード	01	施 策 名	健全な県土保全の推進
	指標コード	01	施策目標(指標)名	地震、治水、治山対策等による生命と財産を守る安全な地域づくり

1. 事業の概要

事業期間	H25 ~ H31 (7年)	総事業費	2.3 億円	国庫補助率	55
事業規模	○砂防堰堤1基(L=70.0m・H=7.5m) 溪流保全工L=53.2m				
事業の立案 に至る背景	○当溪流は鹿角郡小坂町に位置し、災害時要援護者施設の特別養護老人ホーム「サンホーム大石平」、知的障害者施設「更望園」を保全対象に持つ土石流危険溪流である。 流域内は、溪岸浸食及び山腹崩壊の発生に伴い不安定土砂が堆積しており、豪雨時には土石流発生の危険性が非常に高い。 施設入所者の避難行動には多くの時間を要することから、土砂災害から人命や財産を保全するため砂防施設整備を行っている。				
事業目的	【主たる目的】 ○土石流を砂防えん堤で捕捉することにより、災害時要援護施設を保全し、安全・安心な地域の創出を図る。 【保全対象】 ○特別養護老人ホーム「サンホーム大石平」、知的障害者施設「更望園」				
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)		計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等
事業費内訳	事業費	260,000	230,000	▲ 30,000	
	経費				
	工事費	207,000	177,000	▲ 30,000	現場発生材の利用による減
	用補費	4,000	4,000	0	
	その他	49,000	49,000	0	
	国庫補助	143,000	126,500	▲ 16,500	
	財源				
県債	105,300	93,100	▲ 12,200		
その他	0	0	0		
一般財源	11,700	10,400	▲ 1,300		
事業内容	堰堤工、溪流保全工、用地補償等	堰堤工、溪流保全工、用地補償等			
事業の進捗 状況	全体事業費 平成28年度末投資額 進捗率	2.30 億円 1.17 億円 50.9%			
事業推進上の 課題	○特になし				
関連する計画等	○第2期ふるさと秋田元気創造プランの基本政策である県土の保全と防災力強化の中で、近年頻発する大規模災害から県民の生命と財産を守り、均衡ある社会基盤整備を構築し県土の保全に取り組むとして、ハード・ソフト両面からの土砂災害対策の推進が位置づけられている。				
情勢の変化及び長期継続の理由	○近年の異常気象がもたらす土砂災害において多くの高齢者を含めた要援護者の方々が被害にあっており、災害時要援護者施設を保全する砂防施設の整備が急務となっている。				
事業効果把握の手法及び効果	指標名	土石流の危険箇所に対する施設の概成率(%)			
	指標式	概成率=対策箇所数/土石流危険箇所数			
	指標の種類	○成果指標 ●業績指標	低減指標の有無	○有 ●無	
	目標値 a		17.5%	データ等の出典	河川砂防課
	実績値 b		16.7%	把握の時期	平成29年3月
達成率 b/a		97.1%			

前回評価結果等	<input checked="" type="radio"/> 選定または継続 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 保留または中止
	①指摘事項 特になし
	②指摘事項への対応 特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容（特記事項）	評 価 点
必 要 性	○土石流が発生した場合は、土砂災害の犠牲となりやすい高齢者、障害者など災害時要援護者施設（特別養護老人ホーム サンホーム大石平、知的障害者施設 更望園）を直撃する恐れがあるため、事業の必要性はかなり高い。	13点
緊 急 性	○流域内は斜面勾配が急であり、溪岸浸食及び山腹崩壊の発生に伴い不安定土塊が堆積しており、豪雨時には土石流の危険性が增大することから、早急な整備が必要である。 近年の異常気象に伴う災害の傾向より、災害時要援護者施設周辺の施設整備が全国的に急務となっている。	25点
有 効 性	○砂防施設の整備により、有事の避難に時間を要する災害時要援護者施設を含め、多くの人命や財産が保全され下流域の安全性が確保できる。 土砂災害危険箇所の整備率向上に直接寄与する事業であり、施策目標への貢献度は高い。	10点
効 率 性	○費用便益比は5.52であり、事業の効率性は高い。 残存型枠の使用や現地発生材の有効活用により、トータルコストの削減に配慮している。 ・総費用の現在価値 2.13億円 ・総便益の現在価値 11.76億円	20点
熟 度	○当溪流は、土砂災害（特別）警戒区域に指定されており、地元住民の防災意識は高い。 また、関係機関や地域住民とも砂防施設の必要性について合意形成がなされている。	18点
判 定	ランク（ <input checked="" type="radio"/> Ⅰ <input type="radio"/> Ⅱ <input type="radio"/> Ⅲ）	86点
	すべての項目において評価点が高く、住民の生命・財産を保全する上でも効果が大きい事業箇所であり継続すべきと考える。	
総 合 評 価	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 中止	
	事業継続は妥当である。	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等（対応方針）

コスト削減に努めながら、事業を継続する。

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 砂防事業

事業コード (H29-建-継-16)
箇所名 (八九郎東沢 鹿角郡小坂町小坂字大石平)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	災害発生時の影響(被害想定)	人家戸数	20戸以上	10	3	1戸 特別養護老人ホーム 「サンホーム大石平」 知的障害者施設「更望園」	
			5戸～19戸	7			
			1戸～4戸	3			
			0戸	0			
		公共・公益施設	以下に挙げる公共・公益施設がある 災害時要援護者関連施設 重要交通(緊急輸送道路、避難路、鉄道) 防災拠点(警察、消防、役場等) ライフライン施設(電力、ガス、水道等) 利用者多数(学校、駅舎等)	10	10	特別養護老人ホーム 「サンホーム大石平」 知的障害者施設「更望園」	
	公共・公益施設がある	5					
	なし	0					
	計			20	13		
	緊急性	災害実績	過去の災害発生履歴	過去に災害の発生した記録がある	5	0	なし
				過去に災害の発生した痕跡や情報がある	3		
なし				0			
災害発生の危険度				25			
想定される流出土砂量		1000m3以上	7	7	1,320m3		
		1000m3未満	3				
想定される流出流量		20m3以上	6	6	25m3		
		20m3未満	3				
荒廃面積		流域面積の10%以上	6	6	14.9%		
		流域面積の10%未満	3				
河床堆積、溪岸侵食状況	破砕帯、火山噴出物地帯、花崗岩地帯、第三紀層地帯	6	6	十和田火山噴出物地帯			
	その他	3					
計			30	25			
有効性	上位計画への貢献				5		
	ふるさと秋田元気創造プラン	プランに関連する事業である		5	5	基本政策「県土の保全と防災力強化」	
		プランとは別の個別計画に関連する事業である		3			
		プラン、個別計画に関連しない事業である		0			
	ソフト対策との関連性				5		
	公表周知している情報の内容	土砂災害防止法に係る基礎調査		5	5	八九郎東沢1 八九郎東沢2 平成23年11月22日告示	
土砂災害危険箇所マップ等		3					
なし		0					
計			10	10			
効率性	費用対効果				10		
	B/C	1.0以上	10	10	B/C=5.52		
		1.0未満	0				
	事業実施コストの削減				5		
	コスト削減の具体的計画	あり	5	5	残存型枠や発生材の有効活用、再生骨材の使用等		
		なし	0				
	当初計画との比較				5		
	当初計画事業費からの増減	減少または10%未満の増加		5	5	260万円→230万円 11.5%減	
10%以上～30%未満の増加		3					
30%以上の増加		0					
計			20	20			
熟度	事業着手の熟度				10		
	地元のニーズ	文書要望あり	5	5	要望書あり (小坂町)		
		口頭要望あり	3				
		なし	0				
	関係自治体等との合意形成	合意形成が済んでいる		5	5	用地補償完了による	
		合意形成がなされる見込みである		3			
		合意形成がなされていない		0			
	事業の進捗状況				8		
	進捗率(事業費)	8割以上完了	10	8	50.9% (117万円/230万円)		
		5割以上完了	8				
1割以上完了		5					
1割未満		2					
計			20	18			
合計			100	86			

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上～80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		